

# 枚方市 商工だより

《平成28年上半期 1月～6月》

## 目次

調査の方法	2
概要	3
前期との比較	4
回答者からの声	9
注目の技術・製品	13
枚方市からのお知らせ	15

# 調査の方法

本調査は、枚方市の委託事業として北大阪商工会議所が実施しているもので、地域経済の総合的な動向を把握することで、産業振興のための基礎資料として利用するとともに、地域の経営者等へ情報提供している。

調査対象は、製造業、建設業、卸売業、小売業、飲食店、サービス業の6業種で、市内の主要な産業を網羅している。

調査方法は、往復はがきによるアンケート方式で、2016年7月に961社に発送し、回答期限までに290社から回答が得られた。

集約業種名	母集団	回答数	回答率
製造業	353	123	34.8
非製造業	建設業	53	35.1
	卸売業	23	39.0
	小売業	33	24.1
	飲食店	20	23.8
	サービス業	38	21.5
非製造業計	608	167	27.5
合計	961	290	30.2

表1. 業種別回答状況

全体の回答率は30.2%で、業種別・規模別回答状況は、表1、表2の通りである。

規模別	製造業			非製造業			全体		
	母集団	回答数	回答率	母集団	回答数	回答率	母集団	回答数	回答率
1～3人	66	11	16.7	107	20	18.7	173	31	17.9
4～9人	84	23	27.4	266	73	27.4	350	96	27.4
10～19人	63	26	41.3	115	33	28.7	178	59	33.1
20～29人	22	8	36.4	46	18	39.1	68	26	38.2
30～49人	32	19	59.4	36	11	30.6	68	30	44.1
50～99人	32	16	50.0	19	4	21.1	51	20	39.2
100～199人	33	16	48.5	13	6	46.2	46	22	47.8
200～299人	6	3	50.0	3	1	33.3	9	4	44.4
300人以上	15	1	6.7	3	1	33.3	18	2	11.1
合計	353	123	34.8	608	167	27.5	961	290	30.2

表2. 規模別回答状況

大阪府では四半期毎調査、本市では半期毎調査を実施しており、直接比較できない項目が存在する場合がある。

D.Iは「上昇または増加等の企業の割合(%)」から「下降または減少等の企業の割合(%)」を差し引いたもので、プラスは上昇・増加・黒字基調・順調等の企業が上回り(景気の上向き傾向)、マイナスは下降・減少・赤字基調・窮屈等の企業割合が上回ったこと(景気の下向き傾向)を示す。したがって、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景況感の相対的な広がりを意味する。

$$D.I = (\text{増加・順調などの回答割合}) - (\text{減少・窮屈などの回答割合})$$

例. 業況・採算：(黒字) - (赤字)    売上：(増加) - (減少)

# 概要

景気は、このところ一部に弱さもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復に向かうことが期待される。ただし、海外経済で弱さがみられており、中国を始めとするアジア新興国や資源国等の景気が下振れし、我が国の景気が下押しされるリスクがある。また、英国のEU離脱問題など、海外経済の不確実性の高まりや金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある。さらに、平成28年（2016年）熊本地震の経済に与える影響に十分留意する必要がある。

※内閣府発表 月例経済報告（7月）による

## 枚方市の概要

製造業・非製造業ともに売上は減少しているが、営業利益・採算状況はほぼ横ばいであり、コスト削減等の努力が伺える。資金繰りは改善傾向にあるが、前期回復傾向にあった設備投資は大幅に減少している。来季の業況見通しは、製造業では慎重な見方が目立つが、非製造業では資金繰り・雇用状況に改善がみられることもあり、一部において明るい兆しが感じとれる。

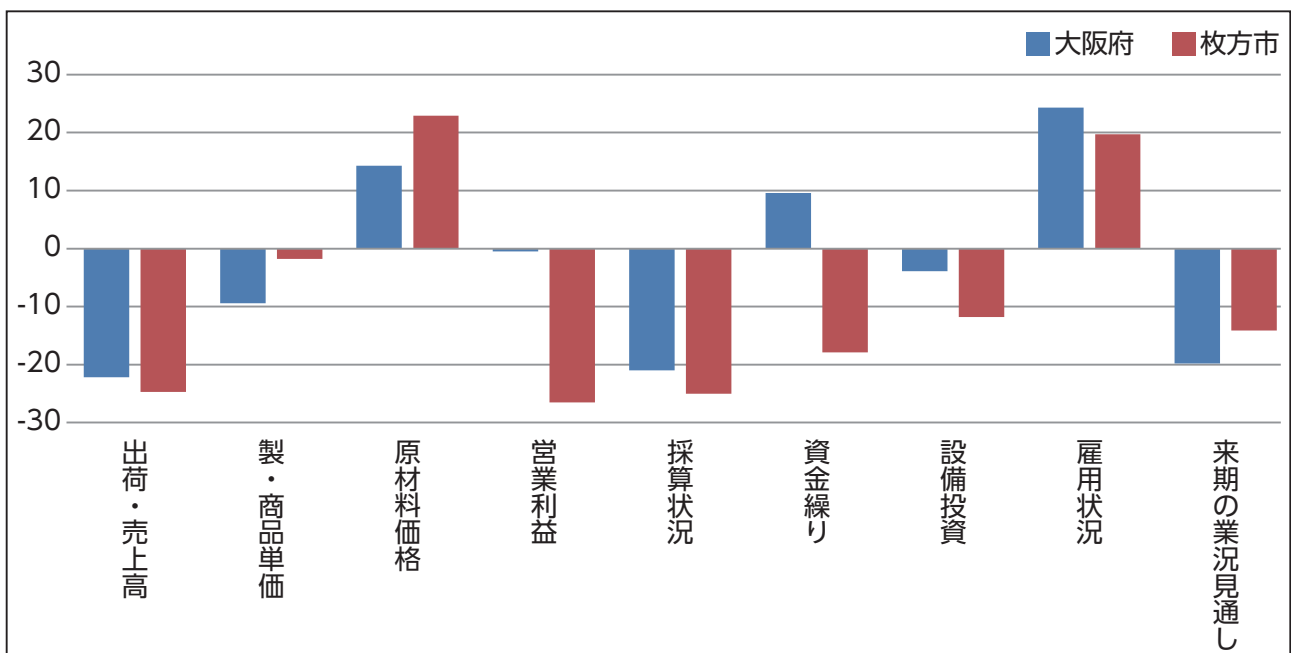
	出荷・売上高	製・商品単価	原材料価格	営業利益	採算状況	資金繰り	設備投資	雇用状況	来期の業況見通し
製造									
非製造									

D.I値： … 5以上 … -5 ~ 5未満 … -15 ~ -5未満 … -25 ~ -15未満 … -25未満

※原材料価格及び雇用状況に関しては、数値を反転して評価する。

## D.Iまとめ（大阪府との比較）

大阪府より商品単価のマイナス幅は小さいものの、原材料価格は値上りしており、営業利益・採算状況ともに悪化している。資金繰りも依然として厳しく、設備投資は弱い動きとなっている。ただ、雇用不足感は弱まってきており、来季の業況見通しは大阪府より明るい。

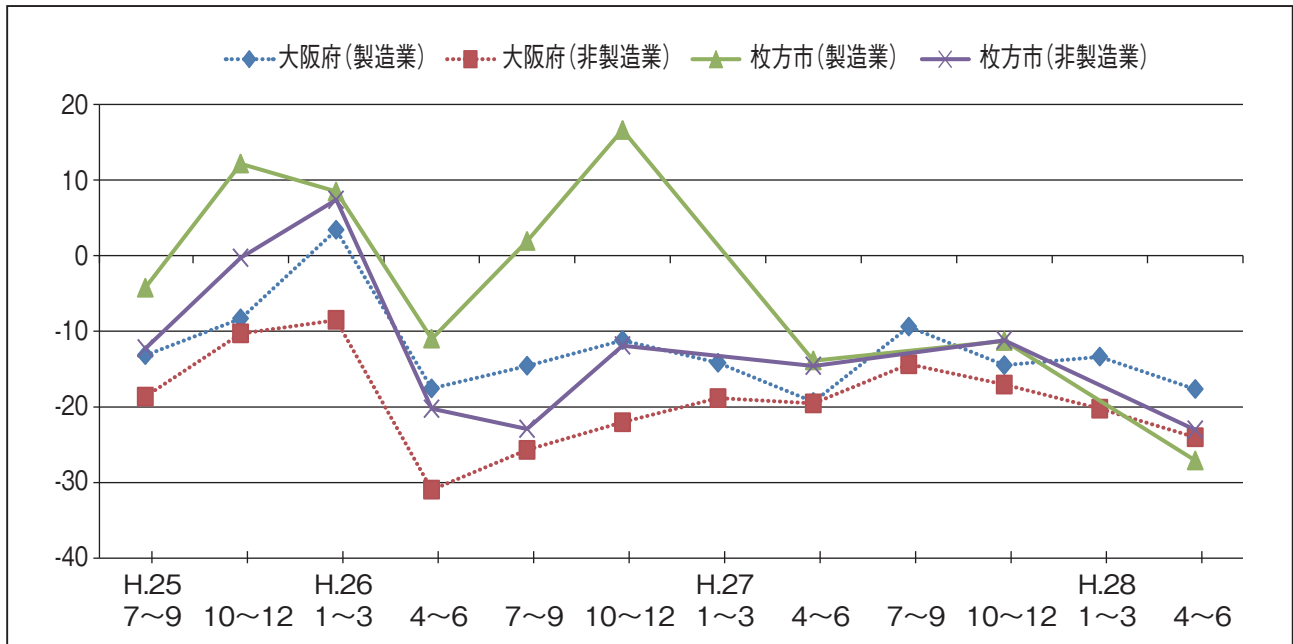


# 前期との比較

## ● 出荷・売上高D I

製造業・非製造業ともに大阪府と近い動きで、減少傾向にある。

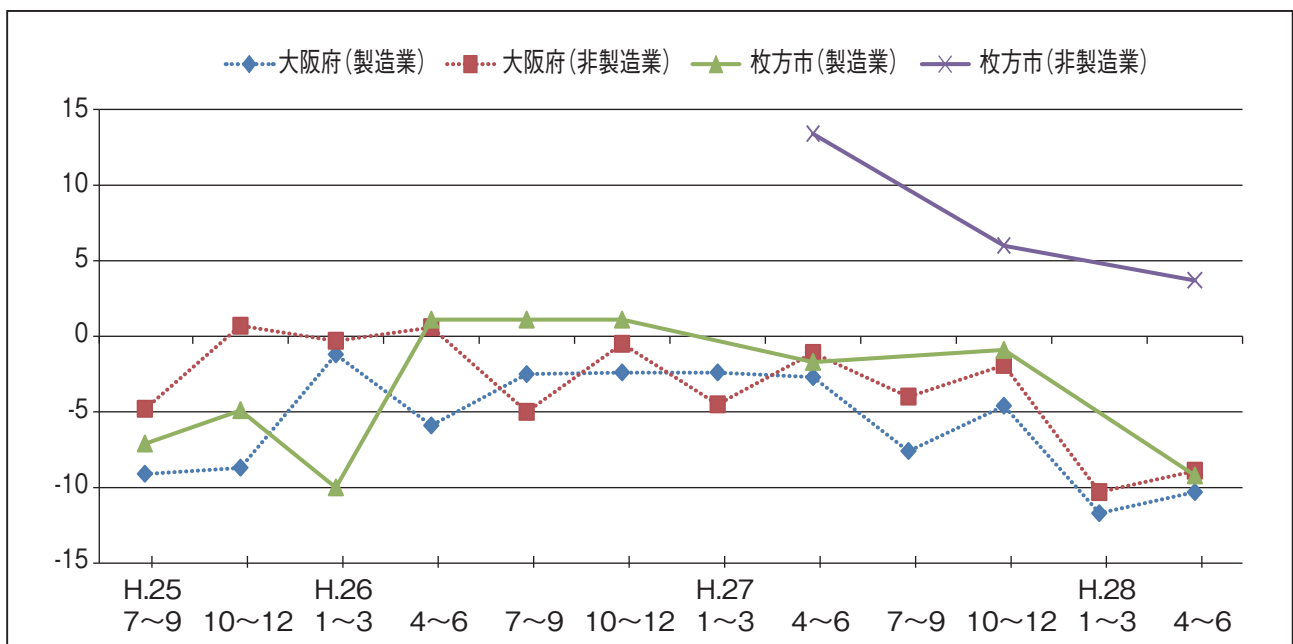
非製造業は、建設業を除く全ての業種で悪化した。



## ● 製・商品、サービス、請負・客等の単価

製造業・非製造業ともに大阪府と近い動きで、値下がり傾向にある。

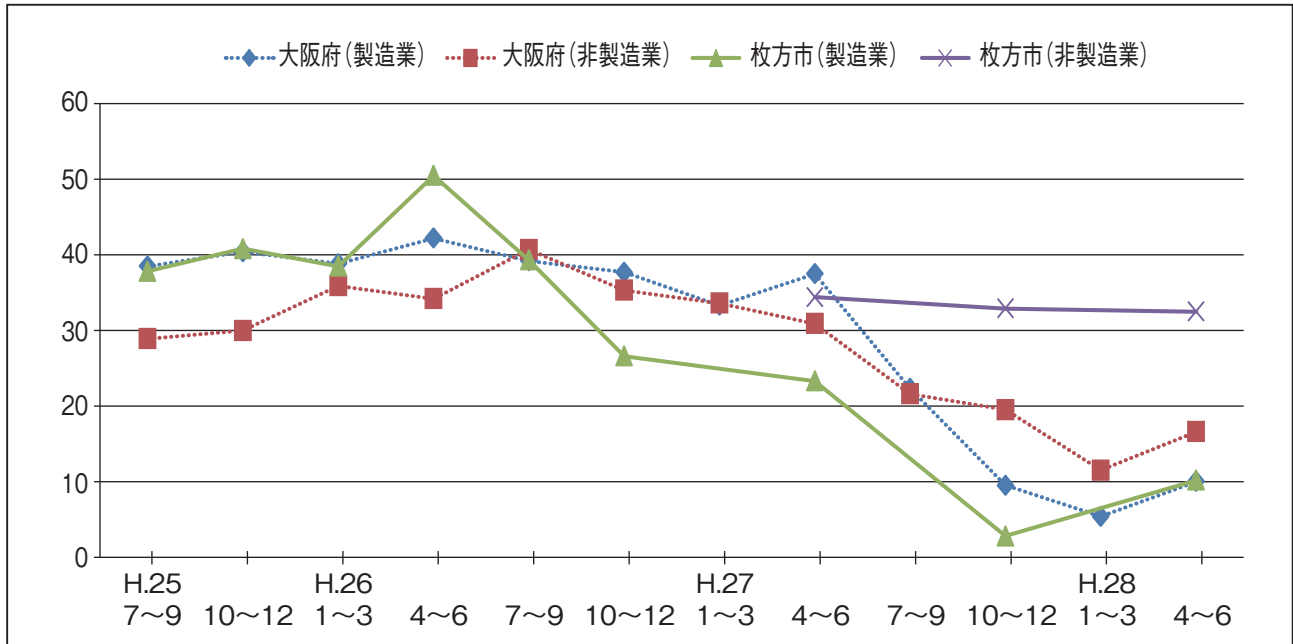
非製造業は、特に小売業で値下りが顕著となった。



## ● 原材料・部品等の仕入価格

製造業は値上りしたが、非製造業はほぼ横ばいである。

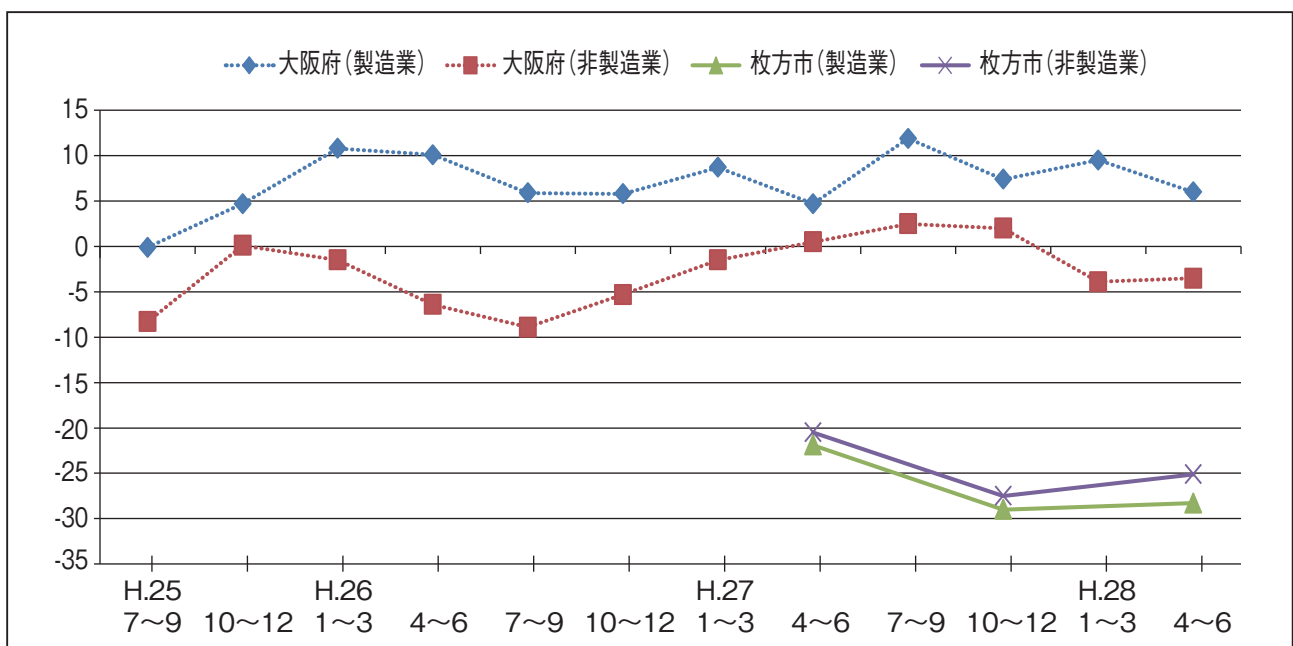
大阪府の製造業・非製造業は、全体的に値下がり傾向にある。



## ● 営業利益

製造業はほぼ横ばいであるが、非製造業は若干改善した。

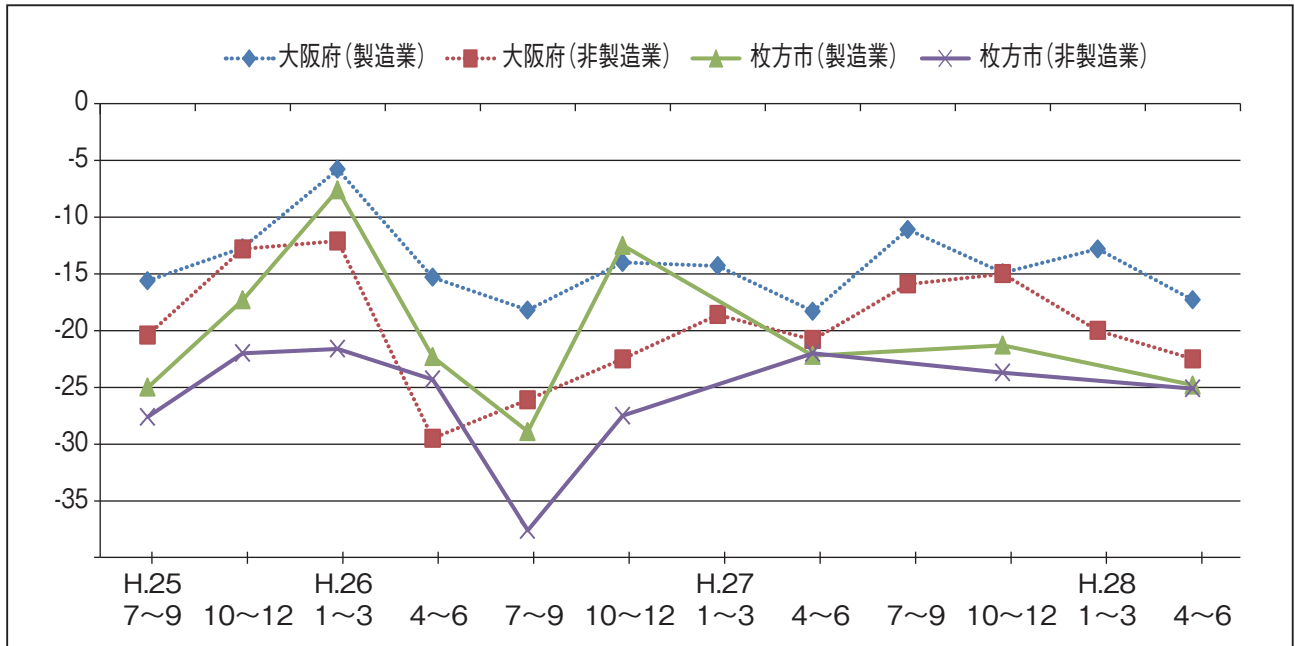
大阪府と比較すると、前期に引き続き減少したと回答する事業所が多い。



## ● 採算状況

製造業は若干悪化し、非製造業はほぼ横ばいである。

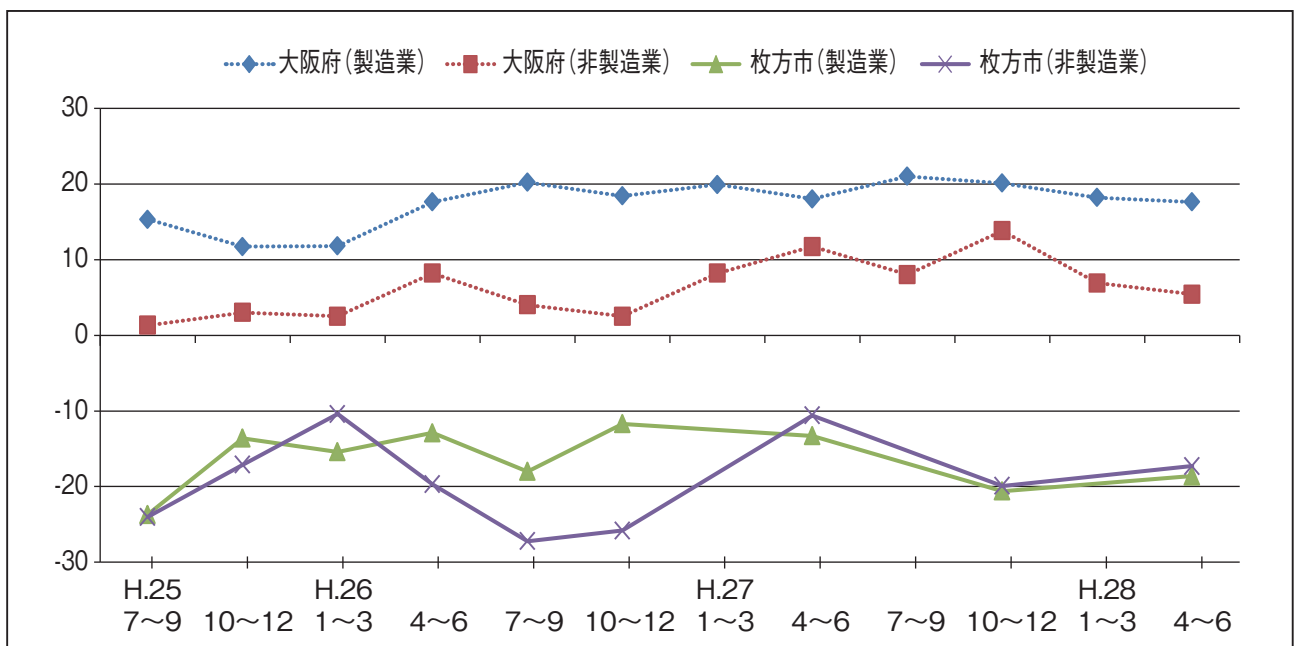
大阪府は、製造業・非製造業ともに悪化傾向にある。



## ● 資金繰り

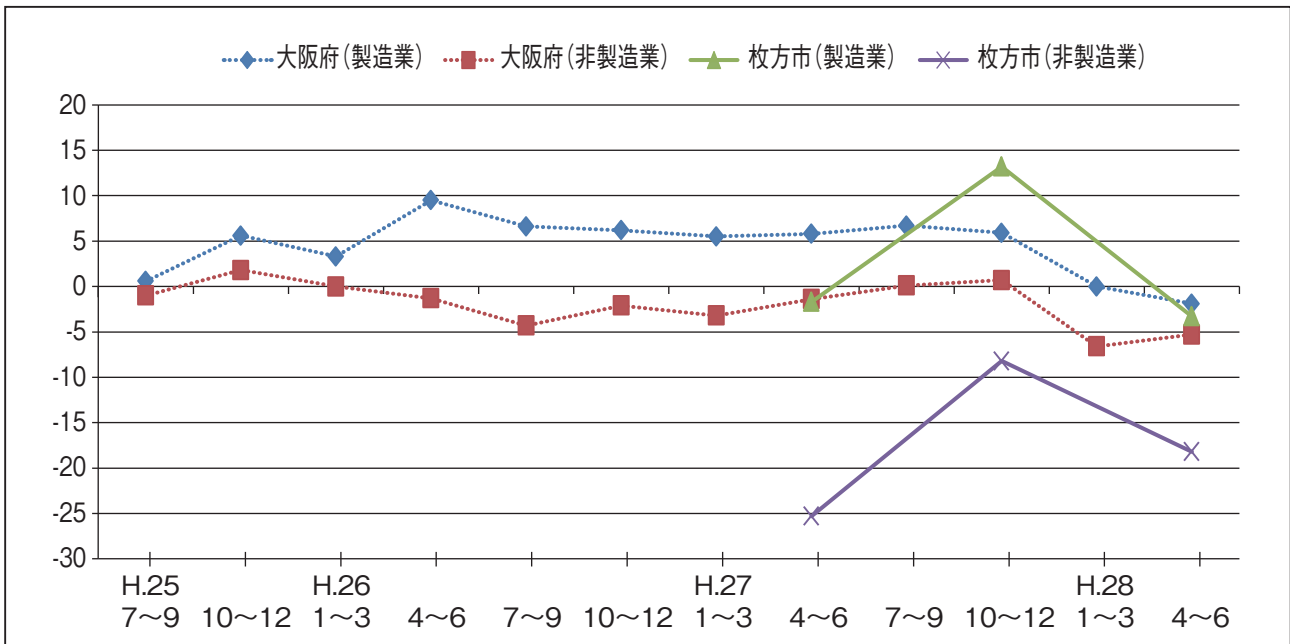
製造業・非製造業ともに、若干改善した。

大阪府は枚方市とは異なり、悪化傾向にある。



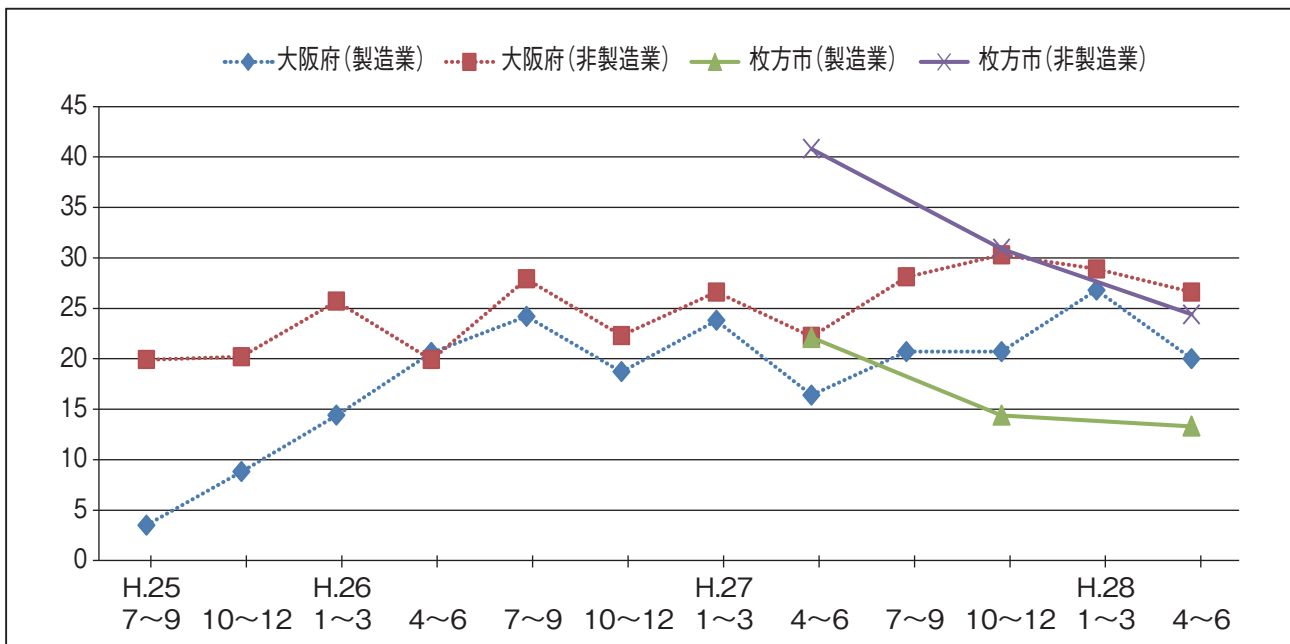
## ● 設備投資

製造業・非製造業ともに大幅に減少した。  
非製造業は、全ての業種でD.Iのマイナス幅が拡大している。  
大阪府はD.Iのマイナス幅は小さいものの減少傾向にある。



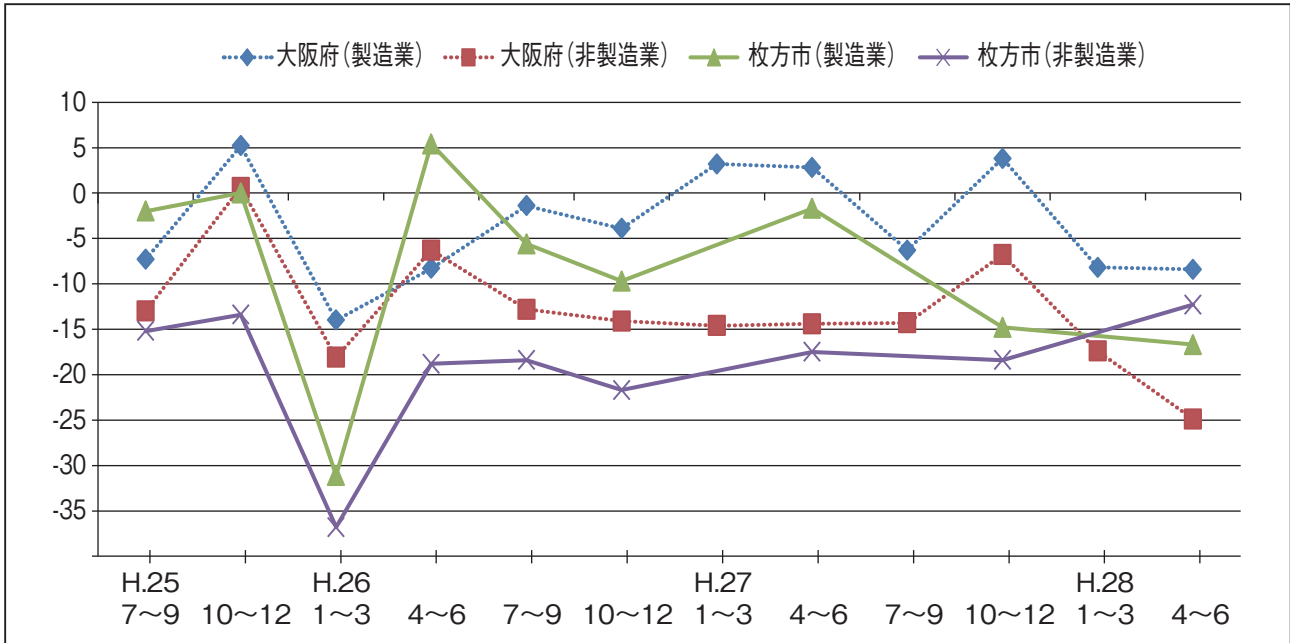
## ● 雇用状況(雇用不足感)

製造業はほぼ横ばいである。  
非製造業は雇用不足感が弱まった。  
大阪府は、製造業・非製造業ともに雇用不足感が弱まっている。



## ● 来期の業況見通し

製造業は若干悪化したが、非製造業の見通しは改善傾向にある。  
大阪府は、特に製造業において悪化傾向にある。



## お役立ち情報

### <枚方市立地域活性化支援センター>

#### 【主な事業内容】

##### ■ 経営相談 ※予約制

経営相談では、各分野の専門家や経験豊かな企業OBなどの相談員が、創業・経営等に関するあらゆるお悩みについて個別相談（無料）を行います。

##### ■ 事業者向けセミナー

人材育成、経営革新、販路開拓・拡大、ものづくり現場改善、IT、地域資源活用など各種セミナーを実施します。

##### ■ 貸会議室

各種会議、セミナー、面接等に幅広くお使いいただけます。保育室やパソコン研修室もあります。

【施設住所】 輝きプラザきらら 5階～7階（枚方市車塚1丁目1番1号）

【問い合わせ】 電話番号：050-7105-8080 FAX番号：072-851-5384  
ホームページ URL：http://www.hirakata-kassei.jp/

### <ものづくり企業支援総合サイト>

枚方市の「ものづくり企業（製造業）」の技術、製品情報などを掲載しています。

取引拡大や新製品開発にご利用ください。

ホームページ URL：http://www.waza-kirara.jp/



# 自由意見

産業分類	従業員数	自由意見
衣服・その他繊維製造業	A	この先悪い状態のまま安定していくと思います。
	B	商品が売れないから作らない。必要な時期は、各社の受注が集中する。この悪い流れは年々ひどくなっている。
出版・印刷・同関連産業	C	人員不足（入社しても長続きしない）
窯業・土石製品製造業	A	材料（インキ関係）が取り扱わなくなったり、その会社が閉めたりで、大変です。
鉄鋼業	C	グローバル化により情報に敏感になり、円高、株安等上下しすぎる。冷静に先を見てほしいとおもう。
金属製品製造業	E	建設機械業界の低迷が続いており、今後も回復の見通しはたっていない。引き続き電気代が値上がりしており、原価の高騰により利益を圧迫している。
	F	人材不足。
一般機械器具製造業	B	既存品だけでは限界がある。出来ることは何でもやっていかなくてはの思いがあるが、なかなか前へ進まないが、やるっきゃないと思っている。
電機機械器具製造業	B	受注する仕事が少なく、この先の経済が不安です。
輸送用機械器具	E	為替の変動が激しく苦労しています。変動に影響を受けない体制を日々構築するように努めています。
総合工事業	A	建設業ですが、仕事の量が少ない。
	B	現在、仕事面では増加しているが、一般的には少ないと耳にする。単価は横ばいのため利益としては良いとはいえない。
	C	悪くなる一方です。建設業。
	D	安定的に事業継続していく上で支障が出るほど、若年層の雇い入れに苦戦している。
職別工事業	B	労務単価が上がっても下請けはいつまでたっても単価が上がらない。ゼネコンは今でも値下げをする企業にすぐ乗り換える。そんな中で、同業者同士でも、社会保険に加入していても社員に会社負担分まで給料から差し引くような悪徳な会社がいつまでも、何の制裁もなく運営していることに不公平さを感じる。
	C	法定福利費を民間に周知してもらい、消費税のように、請求額に対して、きっちりとしたパーセンテージをいただけるようにしてほしい。
		不景気で厳しい。
繊維・衣服等卸売業	B	中小企業がもう少し仕事量が増えないと、企業の倒産が増えて、先行き見通せず。
建築材料・鉱物・金属材料等卸売業	A	5～8月の建設業者は仕事が少なくて困っている。大阪の景気は悪すぎる。

産業分類	従業員数	自由意見
織物・衣服・身の回り品小売業	B	厳しい商いが続きます。
飲食料品小売業	C	最低賃金は毎年上昇するが、働き手の非課税額も上げてくれなくては、少額中途半端な雇用にに応じてくれる者はない。
		人手不足で人件費が上がり、売上の伸びた分固定費に持っていかれて利益が少しずつ圧迫している。
		競合店の出店により、影響がある。
家具・建具・じゅう器小売業	B	景気が上昇しているという実感がなく、財布のヒモはますます固くなっているような気がする。
	E	H 27 年 .11 月より悪くなった。
一般飲食店	B	高齢客が多くて、客が減ったので売上ダウン。
		近隣にコンビニが増え、歩いての飲食の人たちが多く、困ったものです。暇な日々が続いています。
		枚方市駅の人の流れは良くなってきているが、相変わらず原材料、人件費等の高騰は変わらず、利益がでるまでに至らない。
		今年は 3 月までお客様が多く、景気が良かったのかと思っていましたが、4 月以降落ち、特に 6～7 月は最低です。
		来店数の増加方法を考えなければなりません。
洗濯・理容・浴場業	B	もう少し来店人数が欲しいです。
物品賃貸業	C	人材不足・営業力不足。
専門サービス業	B	仕事は充分あるのですが、人手と資金が不足して業績が伸びにくい。
	D	人材の充足はしているが、人件費の膨らみに注意しておかないといけない。
その他の事業サービス業	B	問題点は人材不足。スキル向上が課題。上半期の好業績は、主要取引先がたまたま設備投資にせまられていて受注が増えたという印象が強い。

規模区分 A = 1～3 人、B = 4～9 人、C = 10～19 人、D = 20～29 人、  
E = 30～49 人、F = 50～99 人、G = 100 人以上

## 分析項目表

## ● 出荷・売上高

	構成比 (%)			D.I
	増加した	横ばい	減少した	
製造業	14.8	43.4	41.8	-27.0
非製造業	20.5	36.1	43.4	-22.9
建設業	24.5	39.6	35.8	-11.3
卸売業	21.7	30.4	47.8	-26.1
小売業	21.2	18.2	60.6	-39.4
飲食店	10.5	31.6	57.9	-47.4
サービス業	18.4	52.6	28.9	-10.5
合計	18.1	39.2	42.7	-24.7

## ● 製・商品、サービス、請負・客等の単価

	構成比 (%)			D.I
	値上りした	横ばい	値下りした	
製造業	4.2	82.4	13.4	-9.2
非製造業	17.2	69.3	13.5	3.7
建設業	15.7	76.5	7.8	7.8
卸売業	30.4	52.2	17.4	13.0
小売業	12.1	60.6	27.3	-15.2
飲食店	15.0	75.0	10.0	5.0
サービス業	16.7	75.0	8.3	8.3
合計	11.7	74.8	13.5	-1.8

## ● 原材料・部品等の仕入価格

	構成比 (%)			D.I
	値上りした	横ばい	値下りした	
製造業	21.2	67.8	11.0	10.2
非製造業	36.3	59.9	3.8	32.5
建設業	39.2	56.9	3.9	35.3
卸売業	50.0	45.0	5.0	45.0
小売業	29.0	64.5	6.5	22.6
飲食店	50.0	45.0	5.0	45.0
サービス業	22.9	77.1	0.0	22.9
合計	29.8	63.3	6.9	22.9

## ● 営業利益

	構成比 (%)			D.I
	値上りした	横ばい	値下りした	
製造業	16.7	38.3	45.0	-28.3
非製造業	16.8	41.3	41.9	-25.1
建設業	18.9	47.2	34.0	-15.1
卸売業	17.4	43.5	39.1	-21.7
小売業	24.2	27.3	48.5	-24.2
飲食店	0.0	30.0	70.0	-70.0
サービス業	15.8	50.0	34.2	-18.4
合計	16.7	40.1	43.2	-26.5

## ● 採算状況

	構成比 (%)			D.I
	良くなった	横ばい	悪くなった	
製造業	12.4	50.4	37.2	-24.8
非製造業	12.6	49.7	37.7	-25.1
建設業	13.2	58.5	28.3	-15.1
卸売業	17.4	39.1	43.5	-26.1
小売業	18.2	27.3	54.5	-36.4
飲食店	0.0	50.0	50.0	-50.0
サービス業	10.5	63.2	26.3	-15.8
合計	12.5	50.0	37.5	-25.0

## ● 資金繰り

	構成比 (%)			D.I
	良くなった	横ばい	悪くなった	
製造業	8.5	64.4	27.1	-18.6
非製造業	11.1	60.5	28.4	-17.3
建設業	11.3	60.4	28.3	-17.0
卸売業	14.3	66.7	19.0	-4.8
小売業	16.1	35.5	48.4	-32.3
飲食店	5.3	52.6	42.1	-36.8
サービス業	7.9	81.6	10.5	-2.6
合計	10.0	62.1	27.9	-17.9

## ● 設備投資

	構成比 (%)			D.I
	増加した	横ばい	減少した	
製造業	19.2	58.3	22.5	-3.3
非製造業	14.5	52.8	32.7	-18.2
建設業	16.0	58.0	26.0	-10.0
卸売業	0.0	47.4	52.6	-52.6
小売業	18.2	42.4	39.4	-21.2
飲食店	20.0	25.0	55.0	-35.0
サービス業	13.5	73.0	13.5	0.0
合計	16.5	55.2	28.3	-11.8

## ● 雇用状況

	構成比 (%)			D.I
	不足	充足	過剰	
製造業	25.8	61.7	12.5	13.3
非製造業	31.7	61.0	7.3	24.4
建設業	34.0	58.5	7.5	26.4
卸売業	50.0	45.5	4.5	45.5
小売業	12.5	65.6	21.9	-9.4
飲食店	26.3	73.7	0.0	26.3
サービス業	36.8	63.2	0.0	36.8
合計	29.2	61.3	9.5	19.7

## ● 来期の業況見通し

	構成比 (%)			D.I
	良くなる	横ばい	悪くなる	
製造業	14.2	55.0	30.8	-16.7
非製造業	16.6	54.6	28.8	-12.3
建設業	19.6	51.0	29.4	-9.8
卸売業	8.7	60.9	30.4	-21.7
小売業	6.3	53.1	40.6	-34.4
飲食店	15.8	47.4	36.8	-21.1
サービス業	26.3	60.5	13.2	13.2
合計	15.5	54.8	29.7	-14.1

## 注目の技術・製品

枚方市ものづくり企業支援総合サイトとは、枚方市内ものづくり企業（製造業）の情報（事業者情報、主要製品情報、独自技術等）を本サイトに集約して提供することにより、ものづくり企業の取引の拡大・新製品の開発・新規事業への展開などに寄与し、枚方市内ものづくり産業全体の活性化を目指して開設されたホームページです。皆様もぜひご活用ください。

【枚方市ものづくり企業支援総合サイト ホームページアドレス】 <http://www.waza-kirara.jp>

### 世界の大企業が注目する町工場のモノづくり！（株）日東工作所の技術に驚愕！

ロータリーエンジンといえば「マツダRX-7」を連想する方も多いでしょう。現在でも、数多くのロータリーエンジンファンが存在します。ロータリーエンジンは「レシプロエンジン」で用いられている「ピストン」を「ローター」に置き換え、燃焼サイクルを行うエンジンです。

ドイツの技術者フェリクス・バンケルが1957年に西ドイツのNSU社とWankel社との共同研究により開発に成功しました。

自動車用としてはNSUバンケルタイプが実用化されており、その後、東洋工業（のちのマツダ）が量産化に成功し、コスモスポーツに搭載しました。他にもシトロエンなどが生産モデルに搭載していますが、1970年代以降も自動車用として量産を続けたのは資本主義圏内ではマツダが唯一のメーカーです。

日東工作所は1993年からロータリーエンジンの製造に携わり、1997年に「ラジコン模型用バンケル型ロータリーエンジン（排気量20cc）」の販売を開始しました。小型ながら、バンケル博士が考案した基本構造を全く省略せず、高精度で忠実に再現し、また、日東工作所の特許であるサイドプレートによりガス圧縮を抜群にしたことで、本来の特徴である「コンパクト、高出力、低振動、低騒音」が実現しました。

現在、国内でロータリーエンジンを製造しているのは、マツダと日東工作所のみです。日東工作所のロータリーエンジンの精密さ、加工技術には、マツダも絶賛し、社内報「MY MAZDA 2008 7-8月号」でも紹介されました。

日東工作所のロータリーエンジンは、設計からパーツ加工、組み立てまで全て自社で行っており、その加工精度のレベルの高さは、世界中から注目を集め、時には日東工作所の小さな工場に、大企業が視察に来られることもあるそうです。

ヘリコプターをはじめとする模型飛行機用の小型ロータリーエンジンは、ラジコン愛好家に人気が高く、レシプロエンジンとは全く違う独特のしなやかさやパワーにその魅力を感じているのでしょう。またディープなマニアの間ではRCカーに搭載することが密かなブームとなっているようです。

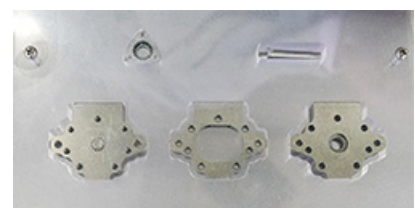


### アメリカの大学も驚嘆の技術力！ミニマムサイズのロータリーエンジン完成！

アメリカのカリフォルニア大学バークレー校が、国からの依頼で世界最小のバンケル型ロータリーエンジンの開発に着手し、ミニマムサイズのロータリーエンジンの研究開発及び試作品の製作に数年間取り組みました。しかし完成に至らなかったことから、2000年9月、最終的に日東工作所に試作品製作の依頼がきました。

前代未聞の世界最小のロータリーエンジン製作に関わることになった日東工作所は、ローターのサイズを1センチメートル程で設計し、エンジン容量0.137ccで、提示された仕様通りの満足できるスペックで納品を完了させ、カリフォルニア大学のロータリーエンジン研究室を驚嘆させました。

カリフォルニア大学バークレー校からは、水素で自力運転が出来たとの報告を受けています。（右写真は、世界最小ロータリーエンジンの実際のパーツ）





## 「他社の真似はしない、あくまで独創的に」をモットーに、 更なる「多能工」を目指す！

1965年、創業者の更谷勇氏は大阪市で「加工方法の考案を含めた治工具や専用機的设计製作」及び「精密機械加工」を専門とした日東工作所を設立しました。

治具とは、加工や組立て・検査の際、部品や工具の作業位置を指示・誘導するために用いる器具で、これによって加工が容易になり、仕上がり寸法の統一化や誤差をなくすなど作業能率を増し、不良を大幅に減らすための大量生産に適した道具です。

取引先は、全国の大学や大手メーカーなどで、顧客も言わば製造のプロです。そのプロ達が効率的な量産方法を見つけ出せず、悩みや要望は日東工作所に持ち込まれます。そこから解決策を考え、治具として形にし、製品化してきました。

更谷勇氏はそういった難題に挑み、解決に導き、顧客を喜ばせる治具作りが得意でした。また人とのご縁を大切に、ご縁によって受けた恩恵は、社会に返していかなければならないという考えを持っていました。

子供のころから、その背中を見て育った現在の代表取締役社長、更谷雄三氏（2000年に就任）は、唯一の師匠である父を心から尊敬し、そのスピリットを継承しています。

更谷雄三社長曰く、治具作りは、「着眼大局、着手小局」と言います。唸って唸って、やっとの思いで絞り出したアイデアと、それを形にする緻密な加工技術は、日東工作所のノウハウとして長年蓄積されてきたのです。

生産・施工の現場において、1人が一つの職務だけを受け持つ「単能工」に対し、1人で複数の異なる作業や工程を遂行する技能を身につけた作業者のことを「多能工」と呼びますが、親子3人だけで全てをこなしてきた日東工作所は、まさに多能工と言えるでしょう。



代表取締役社長  
更谷雄三氏

## ロータリーエンジンは通過点。日東工作所の技術は、まだまだ進化し続ける！

なぜ、小さな町工場でロータリーエンジンの製造ができたのか？

これは日東工作所が掲げる独創的な考えの元、「どうしたら実用化できるか？」を追求できる優れた設計力と、思い描いた通りのパーツを作れる技術力が、創業時からの治具製作により、ずっと培われてきたからだと言えます。



そんな日東工作所のロータリーエンジン開発秘話や加工技術について、多くの人に関心を持ちました。テレビ出演や新聞・雑誌など各種メディアへの掲載、そして講演会や高校の特別授業、大学の外部講師などの依頼もたくさんあり、その筋では更谷氏は今やすっかり有名人です。

(左画像は、MOBIO (ものづくりビジネスセンター大阪) 発行 MOOV,press (4号) に掲載された時の表紙/右画像は、大阪工業大学 第17回 MONOLAB. テクノ・フォーラム「小型バンケル型ロータリーエンジンの開発」ポスターと講演の様子)



でも、日東工作所は「ロータリーエンジン屋ではない。」と言い切っています。

『困難とされる複雑形状精密部品を治具と工具を工夫して「削り出す技術」それが日東工作所の「売り」である』のです。

モノづくりの面白さを多くの人に伝えることで、若き頃の自分のように、「モノづくりがしたい!」「モノづくりは楽しい!」と思う人が増えることを更谷氏は願っています。

日東工作所は2014年12月に東大阪市から枚方市に移転し、枚方市モノづくり企業の仲間になりました。どうぞお見知りおきを！

# 枚方市からのお知らせ

## 地域産業基盤強化奨励金

### 事業内容

産業集積地で操業を行う企業等に対して、新たに取得した土地・家屋・償却資産について固定資産税額の2分の1に相当する額を3年間補助します。

### 補助限度額

なし

(但し、最低投資金額があります：大企業 1億円、中小企業 3,000万円)

### 補助率

対象物件に係る固定資産税額の2分の1相当額（3年間）

### 補助対象者

枚方市内で製造業（日本標準産業分類による）を営む事業者

### 補助対象地域

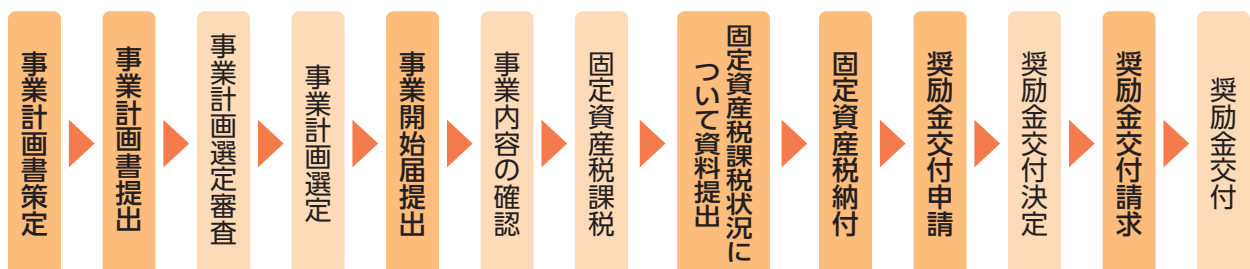
- ①工業専用地域：枚方企業団地地区・大阪紳士服団地地区・中南部工業専用地域地区
- ②工業地域：中部工業地域地区・堂山東工業地域地区・中南部工業地域地区・出口、中振工業地域地区
- ③準工業地域（地区計画策定区域及び建築協定認可区域に限ります。）  
：津田サイエンスヒルズ地区・鉄工塗装団地招提大谷地区

### 事業計画書の提出

対象物件の契約や発注前に所定の事業計画書等を商工振興課に提出してください。

事業計画書の提出前に契約や発注、納品、支払等を行った物件は、この奨励金の対象となりません。

※但し、土地に関しては取得後1年未満であれば対象となります。



### 申込み・問い合わせ先

枚方市役所産業文化部産業振興室商工振興課

Tel 072-841-1381

ホームページアドレス

<http://www.city.hirakata.osaka.jp/soshiki/sanshin/kibankyouka.html>



枚方市 ひこぼしくん



今後とも市内の産業振興をよろしく申し上げます☆  
【枚方市産業振興キャラクター ひこぼしくん】

## 枚方市商工だより

発行 枚方市商工振興課  
編集 北大阪商工会議所  
印刷 (株)アドバンス  
発行日 平成28年10月